

講演の 構想練りし 喫茶店

Coffee 飲みて クロツツキー 描く

令和四年四月十七日

大中臣正比呂



ことばは、言葉だけでなく、景色から誘導されるものであり、「情景」という。

情けは景色と供に在り、五官と供にある。ただ、時間のみは感覚器官がない。

時間は生命が持つ微分器官で感じるのであるから、事象の影である。

脳が第六感を司るのであれば、それは積分器官でもある。